

平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	統合医療に係る情報発信等推進事業		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	総務課		課長:土生 栄二	
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-3-2 医療安全確保対策の推進を図ること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国民が「統合医療」に関する適切な情報を入手できるための環境整備を行うことを目的として、国民への適切な情報発信に向けた準備を実施する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「統合医療」の情報発信等のあり方について、有識者からなる検討会を設け、事業内容を具体化する。 ・国民へ統合医療に関する適切な情報発信を行うため、「統合医療」の技術評価の手法、「統合医療」に関する情報発信の対象、「統合医療」に関する情報提供のあり方について検討を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算		10	12	12	12
		補正予算					
		繰越し等					
		計		10	12	12	12
		執行額		1			
執行率 (%)		10.0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	統合医療の情報提供のあり方等に関する結論を得る	成果実績	回	-	1回	4回	-
		達成度	%	-	33%	80%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	統合医療に関する検討会等の開催数	活動実績 (当初見込み)	回	-	1回 (3回)	4回 (5回)	- (3回)
単位当たりコスト	-		算出根拠	東日本大震災により厚生労働省の検討開始が大幅に遅れ、平成25年2月より検討を開始した結果のとりまとめを受け、平成25年度より委託事業を実施するため、単位あたりコストが設定できない。			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	衛生関係指導者養成等委託費	11	11				
	職員旅費	1	1				
	計	12	12				

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	安全性、有効性の実態が正確に把握されていない統合医療について、国民が健康被害を受けないよう適切な情報を発信することは国が率先して行うべき事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	安全性、有効性の実態が正確に把握されていない統合医療について、国民が健康被害を受けないよう適切な情報を発信することは優先度が高く、また、国が率先して行うべき事業である。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	安全性、有効性の実態が正確に把握されていない統合医療について、国民が健康被害を受けないよう適切な情報を発信することは優先度が高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	検討会を行うために必要な経費の使用に限定している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	東日本大震災により厚生労働省の検討開始が大幅に遅れ、第三者機関に委託して行う検討が行えず予算不用となっているが、平成25年2月より検討を開始した結果のとりまとめをうけ、平成25年度の委託事業を実施する。	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		△	東日本大震災により厚生労働省の検討開始が大幅に遅れ、第三者機関に委託して行う検討が行えず予算不用となっているが、平成25年2月より検討を開始した結果のとりまとめをうけ、平成25年度の委託事業を実施する。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
	-	-	-		
点検結果	厚生労働省において、統合医療検討会を開催し、①統合医療の定義、概念、②研究、技術評価、情報発信に関することなどを検討し、その結果を受けて、伝統医学・相補代替医療に関連する多種多様な団体と連携・協力し、意見集約等を行うだけの能力を有する医療・研究を担う第三者機関が①研究成果の収集・評価、②情報発信などの業務内容等を具現化するための検討を行うこととしていたが、東日本大震災により厚生労働省の検討開始が大幅に遅れ、第三者機関に委託して行う検討が行えず予算不用となっているが、平成25年2月より検討を開始した結果のとりまとめをうけ、平成25年度の委託事業を実施する。				
	外部有識者の所見				
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	統合医療に係る情報発信等推進事業については、「統合医療」の情報発信等のあり方について、有識者からなる検討会を設け、事業内容を具体化するための事業であり、必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	-	平成23年	新23-0009	平成24年	855

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
a					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					